

IC カードの普及と運賃制度（日本およびヨーロッパ各国の動向から）

Spread of IC Card and Fare System

(Trends in Japan and European Countries)

平田 一彦

Kazuhiko Hirata

要旨

21世紀に入り、我が国の都市交通機関における IC カードの普及には目を見張るものがある。しかし、運賃制度においては、事業者ごとに従来の制度（対キロ制、対キロ区間制、区間制、均一性）が踏襲されているケースがほとんどで、首都圏の円単位運賃を除けば見るべき変化はない。一方ヨーロッパに目を転じると、従来のゾーン制・信用乗車・社内検札という3点セットを、IC カード導入を契機に見直す動きが生じている。本論ではこうした動きを紹介するとともに、日本において参考となる点を考察することとした。

キーワード： 運賃制度 交通系 IC カード ヨーロッパの都市交通 運賃無償化